

給与支払報告書
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

*市処理欄	/ 入力済	年度							
	/ 入力済	年度							
普徴	転勤	一括	1 現年度	2 新年度	3 両年度				

(注意)
1 「特別徴収義務者指定番号」「個人番号」の欄には、特別徴収税額の通知書に記載された指定番号・個人番号を記入してください。
2 先では、下段(転勤等による特別徴収届出書)の事柄を記入し、また徴収台帳への記入等、必要な手続を済ませてください。
3 所へ送付してください。
*印の欄は、届出者において記入する必要がありません。

(1) 異動があった場合は、すみやかに提出してください。

平成 年 月 日	給与(特別徴収義務者) 支払者	所在地 フリガナ 名称 代表者の職氏名印 法人番号又は個人番号	特別徴収義務者指定番号	受給者番号(整理番号)	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係氏名 電話	備考
西海市長 宛							下段届出書(3)は新勤務先で記載してください。 一括徴収した税額は()月分で納入します()月 日納期限 後日、住所地の市役所から本人あてに納付書を郵送します。
フリガナ 氏名 個人番号	給与所得者 (旧姓)	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 円	(イ) 徴収済額 円	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 円	異動年月日	異動の理由 1.退職 2.転勤 3.休職 4.長欠 5.死 6.会社解散 7.住所誤報 8.	異動後の未徴収税額の徴収
1月1日現在の住所	給与の支払を受けなくなった後の住所	徴収済月 月分 月分まで					

(2) 給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当等の支払予定日	一括徴収予定額 支払予定日ごとの徴収予定額 円	合計 (上記(ウ)との同額) 円	1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています(法 321-5)。	相続人代表(死亡退職の場合のみ記入) 住所 氏名(続柄)	1月1日以降退職時までの給与支払金額 円	退職手当等の支払金額 円
一括徴収できない理由 (○印を付けてください) 1.5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当がないため又は未徴収税額より少ないため 2.その他理由()			円	円			控除社会保険料 円	勤続年数 年

(3) 転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください)。

月割額 円	給与(特別徴収義務者) 支払者	所在地 フリガナ 名称 代表者の職氏名印 法人番号又は個人番号	郵便番号	特別徴収義務者指定番号	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係氏名 電話	新規
○ 月分から徴収し納入する。							必要・不要

給与の支払方法及びその期日

*市処理欄	変更	新規	/ 入力済	審査
/ 連絡済	月分	円	月分	円

※用紙が足りないときは複写してお使いください。